

南丘校区福祉委員会だより

発行
南丘校区福祉委員会
発行日
令和7(2025)年8月

関西万博が開幕して早4カ月が過ぎ、残すところ1カ月半となりました。太陽の塔のように、大屋根リングがあのまま恒久的に残せないのが残念です。景観の美しさだけでなく、暑さ対策でも絶大な効果がありました。日陰のありがたみをつくづく感じますね。
さて今年の秋はいつ来るのでしょうか。また短そう(泣き)。

敬老の集いのご案内

日時 9月27日(土)
10:00~11:30

場所 南丘小学校 体育館

ついに体育館に
冷房が入りました!!

※88歳と99歳の方に長寿のお祝い品を
贈呈いたします。豊中市からの案内状を
お持ちください。

長い間、熱中症対策に多くの準備時間を割いてきましたが、
ついに南丘小学校の体育館にクーラーが入りました!
スリッパの履き替えも不要になりますので、
ぜひゆっくりとお楽しみください。



夏休みラジオ体操
南丘校区福祉委員会では今年の夏休みも
ラジオ体操を実施しました。
7月22~25日および8月21・22日の6日
間、早朝6時20分に
南丘小学校のグラウ
ンドに集合した30
4人ほどの小学生と
保護者の方で、ラジ
オ体操第1と第2を
行いました。



早朝とはいえ、もうす
でに暑くなっているな
かを頑張つて参加して
くれた皆さん、ご苦労
さまでした。まだまだ
暑い日は続きますが、
体力が落ちないように
家でもラジオ体操を続
けてください。

第13回 災害時帰宅困難者体験訓練

9月5日(金曜日) 18:00~20:30(受付20:00まで)

今年で13回目となる「災害時帰宅困難者体験訓練」。東日本大震災で帰宅困難者が発生したことから、この訓練が始まりました。

本当に被災したら、公共交通機関が復旧するまで安全なところで待機するというのが基本です。しかし、実際には家族のために帰らないわけにはいきません。大規模停電の中で、神崎川を越えられるでしょうか。歩いたことのない道を歩いて、どれほどの時間がかかるでしょうか。そのようなことを考え、被災して必要なことに気づくことがこの訓練の目的です。

参加申し込みは9月4日まで <https://kitakukunren.com> にて受け付け

※訓練に関係なく、家族で有事の際の取り決めをしておくことが重要です。

豊中市が現在抱えている問題として、高齢化率の増加が挙げられますが、高齢化が進むと当然、高齢者世帯が増えますし、認知症患者も増加すると考えられます。

こんな症状ありませんか？

- 日付や曜日がわからない
- 以前より怒りっぽくなった
- お金の計算ができない
- 物の名前が出てこない
- 慣れた道で迷ってしまう
- 置き忘れ、しまった所を忘れる
ことが増えた
- やる気がなくなったり、入浴や
更衣が面倒になった
- 本やテレビ番組の内容がわから
ないことがある
- 現実にならないものが見えたり、聞
こえたりする
- 信号無視など社会のルールを守
らなくなった

**こうした症状が出てきたら、
まずは相談してみてください。**

認知症かなと心配していても、単なる物忘れだったということもあります。また認知症でも原因によっては治ったり、進行を遅らせることもできるのです。認知症も早期発見がとても大事です。

ひょっとして認知症？と気になるけど、医療機関に行くのは抵抗がある…そんな方が相談できる窓口があります。ぜひご利用ください。

第2・第4水曜日は **オレンジ・カフェ** へ来ませんか。



10:00~11:30 南町会館 1階集会室

コーヒー1杯 100円 お菓子付き

南丘校区福祉委員会では民生・児童委員会および千里地域包括支援センターとNPO法人ビー・ジーみなみさんの4者合同で月2回オレンジ・カフェを開いています。福祉なんでも相談窓口も兼ねていて、スタッフが認知症や介護のプロですので、気軽に相談でき、きちんとしたアドバイスを受けられます。

もちろん普通のカフェとしても、多くの方にご利用いただいています。

福祉なんでも相談窓口

毎週水曜日 10:00 ~ 11:45
の間、南町会館 1階集会室に
て福祉なんでも相談窓口を開
設しています。日常生活での

お悩みや困
りごとがあ
ればご相談
ください。



専門機関につなぎます

NPO(特定非営利活動)法人

ビー・ジーみなみ

平成元年に南町で開所した認知症対応型通所介護(デイサービス)で今年36年になります。だれもが住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らせるように…それを理念として、家族とともに暮らしたいという希望を持つ人が介護を必要とするようになった時に、できる限りサポートしてあげるのが使命だと考えています。

TEL(06)6873-3680

千里地域包括支援センター

豊中市から委託を受けた、高齢者に関すること全般の相談窓口です。ここでは社会福祉士や保健師らが中心となって介護予防ケアマネジメントをはじめ高齢者への総合的な支援を行っています。

南丘分室は二ノ切公園パーキングの向かいにありますので直接行かれても構いません。

TEL(06)6833-5565

南丘いきいき講座

5月から始まっている「南丘いきいき講座」は、10月からまた再開します。興味のある講座がありましたら、お申し込みの上、ご参加ください。※12月の講座は変更になりました

●10:00～12:00 ●南町会館2階集会室

10月13日	馬場章夫氏	ばんばふみおの体験談
11月10日	小松原尊志氏	ハーモニカの演奏に合わせて唱歌や懐かしの歌謡曲を合唱しよう
12月8日	藤田氏	マジックほか
2月9日	千里地域包括支援センター	とよなかパワーアップ体操
3月9日	笑福亭學光師匠	笑って笑って百歳まで生きる

事前にFAX 6871-0474へ申し込むか、南町会館事務局までお越しください。

ぐんぐん元気塾 & ふれあいサロン



毎週木曜日に豊千南（新千里南）集会所で開催されているぐんぐん元気塾では、参加者みなさんと

よなかパワーアップ体操を行っています。椅子に座ったまま足腰の筋力アップをはかる目的で豊中市が独自に考えた認知症・介護予防体操です。

また第3木曜日は体操のあとにふれあいサロンを開催しており、講師を招いて健康づくりに役立つ話をしていただいたり、さまざまな企画を用意しています。

第1木曜日→→→→→13:30～14:30

第2・第4木曜日→→10:00～11:00

第3木曜日→→→→→13:30～15:00

いきいき元気の家
栗ちゃん家(くりちゃんち)
南町3丁目の自宅を地域の方のために開放して、毎日いろいろなイベントを開催して活動の場を提供して下さっています。
場所: 新千里南町3-15-4
TEL (06) 6872-0594
*詳細は直接お問い合わせください。

歌声ひろば

参加費 200円 (先生への謝礼)

予約不要

ただいま敬老の集いで発表に向けて猛特訓中らしい

第2火曜日 14:00～16:00
南町会館2階集会室

0歳～2歳児を子育て中の保護者の方へ

9月17日	絵本の読み聞かせ
10月15日	南丘小学校の芝生で遊ぼう
11月19日	こどもの健康(風邪の予防など)【おやこ保健課】
12月17日	クリスマス会(サンタさんやリースを作ろう)
1月21日	ゆたかこども園に行こう
2月18日	おひな様を作ろう
3月18日	リズム遊び(わらべ唄ほか)

第3水曜日に主に南町会館2階の和室で開催されている子育てサロンみなみちゃん。時には小学校やこども園にも訪問します。



南町会館2階の廊下で水遊びをしました



子育てサロンみなみちゃん

第3水曜日

10:00～11:30

主に南町会館2階和室

★参加費無料 ★予約不要

南町で開催されている

認知症予防にもなる高齢者向けプログラム

2024(令和6)年度 特別賛助会員(ご芳名順不同)

特別賛助会員とは賛助会費 10 口(5,000 円)以上ご協力いただいた方です。

※個人は除いています。



医療法人 廣仁会

社会福祉法人 和(なごみ)

NPO法人 ビー・ジーみなみ

野崎クリニック

タンジョー薬局

新千里南町商店会

新千里南町市場事業協同組合

二ノ切やまもとクリニック

有限会社 ナカサン実業

本年2～3月に皆さまにご協力をお願いしました賛助会費のご報告をいたします。

豊中市社会福祉協議会が募集した2024(令和6)年度の賛助会費は、1口500円の賛助会員の加入件数が646件、10口(5000円)以上の特別賛助会員が20件あり(上記参照、ただし個人名は除いています)、総額42万3000円となりました。

このうち55%にあたる23万2650円が南丘校区福祉委員会に還元され、今年度の活動資金として運用させていただいています。皆さまの温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

福祉委員会では
車いすの貸し出しをしています

短期間、車いすが必要になった時は、
下記(南町会館)までご連絡ください。

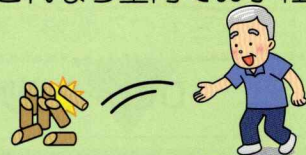
Tel (06) 6871-0474 中内

新スポーツ【モルック】をご存知ですか？



モルックは木製のピンを倒して得点を競うフィンランド発祥のゲームですが、これをもっと小さく、軽く、かわいくしたのが

ミニらいとモルックです。これなら室内でお手軽にできるので、高齢者や子どもでも楽しめますね。



昨年遊歩道にベンチを設置した「しんせんりみなみまち道の会」では、このミニらいとモルックを南町に広めようと毎月第3土曜日の14時から南町会館2階の集会室で体験会を開いています。雨天でもでき、広い場所もいらない、大阪生まれの新スポーツをぜひ楽しみにしてください。



編集後記

今回はご相談が増えてきた認知症について特集しました。資料を見ながら自分に当てはまる項目がなきにしもあらずで、ショックを受けながら紙面づくりしました。

それでも、90歳を過ぎてまだまだお元気な一人暮らし高齢者の方のお宅を訪問しては、元気をもらって自分を奮い立たせています。

(TK)